会議録

審議会名	第1回 杉戸町生涯学習審議会
開催日時	令和6年1月19日（金）午前9時30分～11時00分
開催場所	杉戸町役場 本庁舎1階 会議室
会議の議題	(1) カルスタすぎとの運営方法について (2) 南公民館展示室の一般利用について (3) 令和5年度における社会教育課実施事業について (4) その他
公開・非公開の別	☒ 公開 ・ 非公開 （公開の場合傍聴者数 1人） (非公開の場合理由)
出席者氏名	【出席委員】 関本由美、飯田賢、根本伸、浅井宰、大塚国夫、齊田壮市、大島齋禮、 仁部弥生、寺田竹雄、青木光一、松原巖、齋藤伸夫 【欠席委員】 萩原和彦、大塚信英、横山進

審議の概要

議題（1）カルスタすぎとの運営方法について

【意見・質疑等】

（委員）

カルスタすぎと及びココティすぎとを町はどのように運用していきたいと考えていますか。施設・設備の特色も含めて運用していきたいのか、又は町の中心部に近いココティすぎとに重点を置くのかを教えてください。

（事務局）

ココティすぎとの管理は住民協働課になりますが、その中に図書室が入りますので、カルスタと連携して事業を行っていくところです。

また、ココティすぎとの運営方法については指定管理者になりますので、指定管理者とカルスタの連携も図っていかなければと考えています。

どちらも大切な施設になるので、どちらに重点を置くということはありません。

カルスタにつきましては生涯学習に限らず、グラウンドも含めて一体運営に努めます。

また、ココティすぎとにも広場（公園）がございますので、様々な活用方法が考えられます。

(委員)

今後カルスタの運営を、委託方式でやるか指定管理者制度でやるか、どちらでやるのがいいですかという諮問を受けているということによろしいですか。

(事務局)

諮問事項につきましては、カルスタすぎとの運営方法ということで、ただいまの説明は一部業務委託と指定管理ということで、考えられる運営方法を説明いたしましたが、どちらかにするという諮問内容ではなく、今のカルスタすぎと全体的なご意見をいただき、それを答申内容としていただきたいと事務局としては考えています。

例えば、今抱えている運営方法の課題について、「もう少しこうしたら利用率が上がる」といったご意見をまとめていただくのが答申書だと考えております。

(委員)

ココティすぎとの話が出ていますが、今回の話はカルスタすぎとに絞った話ということによろしいですか。

(事務局)

ココティすぎとにつきましては、令和6年4月から指定管理者により事業が行われます。

今回皆様をお願いしておりますのは、カルスタすぎとの部分だけになりますので、ココティすぎとは別です。

(委員)

3つの運用形態、直営、一部業務委託、指定管理者を比較するためには、先進自治体の視察や事例を吟味する必要があります。そのうえで、杉戸町の方針を検討していただきたく思います。

(委員)

カルスタすぎとの利用率低下の原因を知るために、資料9ページにあります各部屋の利用率と利用団体数(サークル)の過去のデータ(数年おきに10年程度)を調べていただきたいです。

また、カルスタすぎとを会場としたもので、人数の多く集まった企画を洗い出していただき、出来る範囲で次の会議までに資料や分析結果をいただければと思います。

併せて、近隣の市町にも、どんなイベントが人気か、実態調査を行って分析すると傾向が見えてくると思います。

(委員)

運用形態ごとのトータルコストを比較できる資料をご準備いただきたいと思います。

(事務局)

只今ご意見をいただきました利用人数、他の自治体の導入状況、経費に関する資料を、次回3月21日(木)9:30からの審議会でお示ししたいと思います。

議題(2)南公民館展示室の一般利用について

【意見・質疑等】

(委員)

公共施設予約システムにて3ヶ月前から予約が取れますが、各公民館で活動を行っているサークル団体が優先的に予約できるようにすることはできませんか。(登録団体のみ、4ヶ月前からの予約ができるようにご検討いただけませんか。)

(事務局)

公共施設につきましては、公民館に限らず町全体として検討しなければならないことですので、この場でのご回答はできませんが、お気持ちは承りましたのでご理解いただければと思います。

議題(3) 令和5年度における社会教育課実施事業について

意見・質疑等なし